



学校だより

玉一っ子通信



君が主役だ! ガンバレ 玉一っ子

小体連陸上大会に向けて



開催が危ぶまれていた、小体連陸上大会ですが、すでに6年生の保護者様には連絡しましたとおり、選手を6年生に限定、種目を精選し、保護者の応援も2名、更に選手と応援者の接触を極力避けるための方策をとりながらの実施となりました。

昨年度末から、ほとんどの行事が中止や制限される中、6年生にとっては待望の大会となります。2学期に入ってからの本格練習なので、十分な準備期間はありませんが、そこは素直で前向きな子どもたちです。量より質、ほぼ毎日、全職員総出で指導に当たっています。先日(14日)は鳥見山陸上競技場での試走も全員が体験し、10月29日の大会に向けて、選手たちのモチベーションは急上昇中です。



<鳥見山陸上競技場で>

鳥見山競技場での試走を終えた翌日、男女リレーの選手12人が駆け寄ってきました。そして、「もう一度陸上競技場に連れて行ってほしい」と直訴してきました。前回の試走が突然の雷雨で中止となってしまったこと、期間が短く練習が思うようにできなかったこと、事前の準備も間に合わず、競技場で4×100Mリレーの記録を残せなかったこと等がショックだったのでしょう。担当の教師に促されて来たのかもしれませんが、私(校長)は次のように答えました。
「競技場で練習をさせたいのは山々ですが、それにはお金も時間もかかります。しかも、リレーの選手だからといって、みなさんだけを連れて行くのは抵抗があります。少し考えさせてください。」

メンバーが、毎朝早くから練習を繰り返していたのはもちろん知ってますし、他の種目を同時に行っているため、練習時間も制限されていることも理解していました。しかし、残念ながらさほどやる気も感じられません。そこで、校長室で再度話を聞くことにしました。

昼休みに集まった12人、男女別々に神妙にソファに腰を下ろしています。見ると手にはカードが…、そこには大会での目標記録、学校での目標記録、そして一人一人の意気込みや練習時の注意点などがしっかり書き込まれていました。

「では、何とかします。しかし、残念ながら6年生全員を連れて行くことはできません。バスの手配もできないし、会場で全員を指導することもできないからです。ですから、どうか、次の試走を無駄にしない準備をしてください。競技場で練習できない他の友だちが、君たちだったら…と思えるように、皆さんの本気の姿を見せてください。そうすればきっと行くことができないうちも心から応援し、送り出してくれるはずですよ。結果(記録)がよいに越したことはありませんが、本気で取り組むことは何よりも大切です。約束できますか?」

メンバー全員から「ハイッ」というはっきりとした声が返ってきました。その後の朝の練習風景はひと味違います。担当者の指導にも熱が入ります。リレーメンバーの2回目の試走は18日となりました。メンバー以外の選手は学校での練習になりますが、きっとどちらの練習も実りの多い充実したものとなるはずですよ。

夏の成果が続々と! ◇◇理科作品展入賞者◇◇



自由研究(理科作品展)の入賞者です。どの研究も、身近な科学に目を向けたすばらしいものです。

学年	氏名	研究テーマ	結果
1	溝井 紅介 さん	しゃぼんだまのじっけん	準特選
3	須藤 和真 さん	カマキリのふしぎ!?	推薦
4	鈴木 心 さん	なにがなににとけるだろう?	入選
4	溝井 りお さん	かたつむりの観察	特選
4	関根 真唯 さん	ミニトマトパート3	特選
5	町島 杏実 さん	種から育てよう	入選
6	佐藤 快成 さん	プラスチックの海	入選
6	菊地 咲花 さん	5種類の納豆	準特選
6	鈴木 優 さん	過酸化水素の分解	入選
6	田母神寧々さん	サイフォンの原理と実験	入選
6	鈴木 葵 さん	手作りPH薬で酸性かアルカリ性か調べてみよう	入選
6	須藤 恋彩 さん	人の体温は自由にあやつれるのか?	特選
6	須藤 鉄平 さん	微生物について	入選



(推薦・特選者)



(推薦の須藤さん)